

令和2年度第4回庁議議事録

概要

1. 開催日時 令和2年7月15日（水） 午前10時00分～午前10時50分
2. 開催場所 市役所 災害対策本部
3. 出席者

市長、両副市長、教育長、総務部長、企画部長、財務部長、市民経済部長、福祉部長、健康こども部長、環境部長、都市政策部長、都市整備部長、消防長、教育総務部長、生涯学習部長、企画部次長

(幹事)

企画政策課長、秘書課長

(事務局)

広聴広報課長、クリーンセンター長、企画政策課担当者

4. 議題等

- 1) 報道機関への情報提供（パブリシティ）の手引きについて
- 2) 浦安市クリーンセンターの次期事業について
- 3) 第1次実施計画に関する事業要望調査の実施について（報告事項）
- 4) 国土強靱化地域計画策定に係る事業調査の実施について（報告事項）
- 5) 「ゼロカーボンシティ」の表明について（報告事項）

5. 議題の概要

- 1) 報道機関への情報提供（パブリシティ）の手引きについて
 - ・報道機関への情報提供（パブリシティ）の手引きについて説明があった。
- 2) 浦安市クリーンセンターの次期事業について
 - ・浦安市クリーンセンターの次期事業について説明があった。
- 3) 第1次実施計画に関する事業要望調査の実施について（報告事項）
 - ・第1次実施計画に関する事業要望調査の実施について報告があった。
- 4) 国土強靱化地域計画策定に係る事業調査の実施について（報告事項）
 - ・国土強靱化地域計画策定に係る事業調査の実施について報告があった。
- 5) 「ゼロカーボンシティ」の表明について（報告事項）
 - ・「ゼロカーボンシティ」の表明について報告があった。

6. 会議経過

1) 報道機関への情報提供（パブリシティ）の手引きについて

企画部長より、報道機関への情報提供（パブリシティ）に関する策定経緯について説明があった。

また、広聴広報課長より、報道機関への情報提供（パブリシティ）の考え方や種類、対象等について説明があった。

《質問・意見》

企画部長： 市の業務に関わる公表の基準について示しているが、すべての情報を記者会見、プレスリリースするものではなく、軽微な内容によってはホームページへの記載のみとするなど、状況に応じて協議しながら進めていきたい。

野澤副市長： 手引きの作成に向け、誤解を招かないよう文章や表現、表記の方法について、更に精査すること。

企画部長： ご指摘の点について、関連する部署と協議し再度修正する。

都市整備部長： ドラマのロケーション撮影については、取材に含まれないと考えるが如何か。

企画部長： ドラマのロケーション撮影についても、担当しか状況を把握していない場合、市として市民からの問い合わせに対して対応できない恐れがあるため、秘書課と広聴広報課に報告していただきたい。

市長： 市の広報については、情報を正確かつ迅速に発信していくことが求められるため、事務処理をはじめ適正に対応していくこと。

2) 浦安市クリーンセンターの次期事業について

環境部長より、浦安市クリーンセンターの次期事業に関する事業の予算や期間、手法等について説明があった。

《質問・意見》

野澤副市長： 事業期間について、竣工から50年間になる令和27年3月まで稼働することを前提としながら、最後の10年間をオプションに位置付けたのは何

故か。

川-センター長： 機器については50年間使用できることをメーカーに確認しているが、建物については修繕が必要となることが見込まれる。現在の建物の状況を充分調査したうえで一定の補修は見込んでいるが、一括して23年間の契約とした場合には更なる修繕費が生じる恐れがある。また、最後の10年は新たな施設の建設も重なる期間であり、その事業費用は見通せない状況にあることから見通しが困難である。こうした状況を鑑み次期事業の期間について13年間に設定した。

市長： 補足すると現事業者の建設した焼却施設で40年を超える施設運営実績がないことも踏まえ、未知の領域となるその先の10年間はオプションの位置づけとした。

本件については、市民生活に直結する課題であることから、新型コロナウイルス感染症の影響により財政が厳しくなる中であっても、最優先で取り組んでいく事業であると考えている。

3) 第1次実施計画に関する事業要望調査の実施について（報告事項）

企画部長より、第1次実施計画の事業要望調査に関する考え方やスケジュールについて報告があった。

《質問・意見》

企画部長： 本調査では、新型コロナウイルス感染症の影響により、今後の財政状況が見通せない中であっても令和3年度に実施しなくてはならない事業は何かという視点で検討していく。

財務部長： 税収の落ち込みが想定されるため、令和3年度予算は厳しく見ていく。またスケジュールについても年内の内示を目指し進めていく予定である。

市長： 令和3年度は実施計画事業であっても、事業の優先順位を見極め判断するため、担当は実施計画と予算要求とあわせて整理し要望すること。

4) 国土強靱化地域計画策定に係る事業調査の実施について（報告事項）

企画部長より、国土強靱化地域計画策定に係る事業調査に関する考え方やスケジ

ユールについて報告があった。

《質問・意見》

企画部長： 国の方針に基づき、今後、社会資本整備総合交付金等国土強靱化に関連する補助金や交付金は国土強靱化地域計画に記載されていることが要件化していくものもある。

こうした状況の中、企画政策課において国土強靱化地域計画における基本目標や事前に備えるべき目標、リスクシナリオを整理した。

市長： これまで受けていた補助金・交付金については必ず対応すること。また、市単独で実施している事業についても、今後新たに補助項目が加わることを想定し対応すること。

5) 「ゼロカーボンシティ」の表明について（報告事項）

環境部長： 令和2年2月、本市が加盟している「廃棄物と環境を考える協議会」において、小泉環境大臣が提唱する2050年までに二酸化炭素の実質排出量0を目指す「ゼロカーボンシティの推進について」が議題となり、本市も賛意を表し、協議会として賛同を得た。

現在、事務局が7月末の表明に向け発表方針などについて調整が進められており、この中で浦安市も宣言自治体として発表される。

市長： ゼロカーボンシティは温暖化防止のための二酸化炭素の排出抑制への取り組みである。今後の環境の変化を鑑み、本市においても賛意を示し、具体的に取り組むを進める。

6) その他

総務部長： 新型コロナウイルス感染症対策について、現在注意報発令中だが、市内の集団感染や近隣市区も感染者が続いていることから、本日からこれまで取り組んでいなかった防災無線と防犯パトカー等による注意喚起を行う。

市長： ホームページ上において新たな取り組みについて周知すること。
新型コロナウイルス感染症については厳しい状況にあるが、市中への

感染拡大を防止するため、市民の皆様のより一層のご協力とご対応をお願いしていく。

別件で、各部署が所管する審議会委員の推薦書や受託書等の様式について、個人情報の管理という視点から市民参加推進課において統一するよう検討すること。

次回の庁議は、8月17日（月）に開催を予定する。